

問 11 次の平面図及び縦断面図は未完成である。下記の設計条件により完成させて下さい。

(設計条件)

1. 排水本管は $\phi 100$ mm V U管を使用し、こう配は2.0/100 (2%) とする。
2. 宅地の地盤高 (G L) は、10.500mであり、駐車場は10.100mである。
3. Na 2のますの中心から宅地の段差までの距離は、1.6mとする。
4. 既設公共ますは、深さ0.9mの塩化ビニルますであり、5 cm段差付のものとする。
5. 使用するますは、径15 c mの小口径塩化ビニルますとする。
6. 段差付合流ますが必要な場合は、その段差を3 cmとする。
7. 便器以外の器具には、器具トラップが付いていないものとする。
8. トラップますが必要な場合は、排水枝管の管低よります深を10cm低くする。
9. 排水本管の法線 (敷設位置) は、建物 (物置を除く。) 外周線から1.0mの離れとする。
10. 排水枝管は、排水本管と直交とする。
11. 各排水枝管の建物からの出の高さは、管底で次のとおりとする。

※ただし、排水枝管の勾配は無視するものとする。

● 大便器	G L - 0.300	● 洗面器	G L - 0.290
● 風呂・床排水	G L - 0.290	● 流し類	G L - 0.200

12. 管厚 (肉厚) は、無視するものとする。
13. この家屋は、分流式区域内とする。
14. 配管計画は、円滑に機能し、施工や維持管理が容易で費用が低廉となるよう計画する。

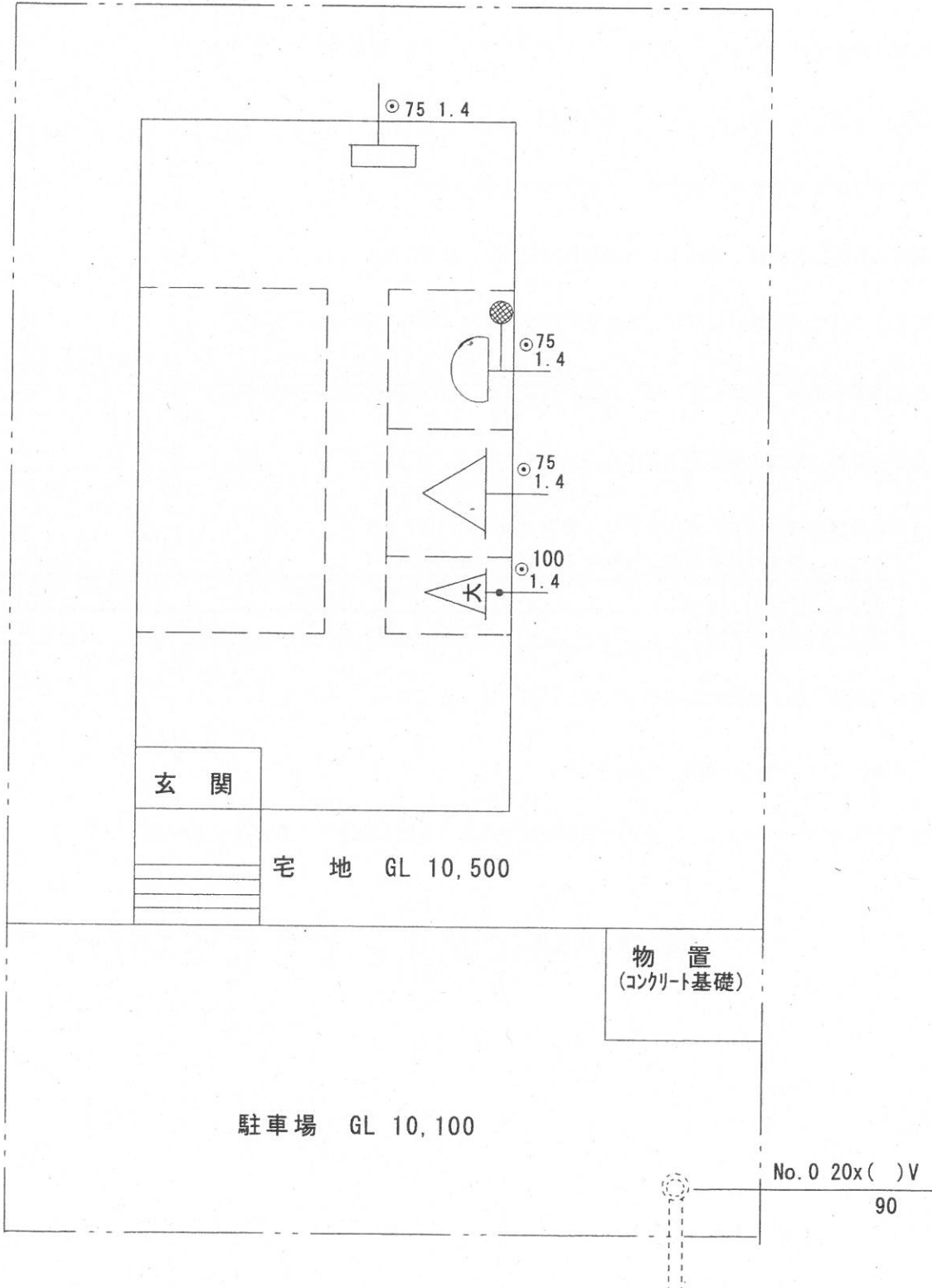
(解答用紙に記入してください)

# 解答用紙 2

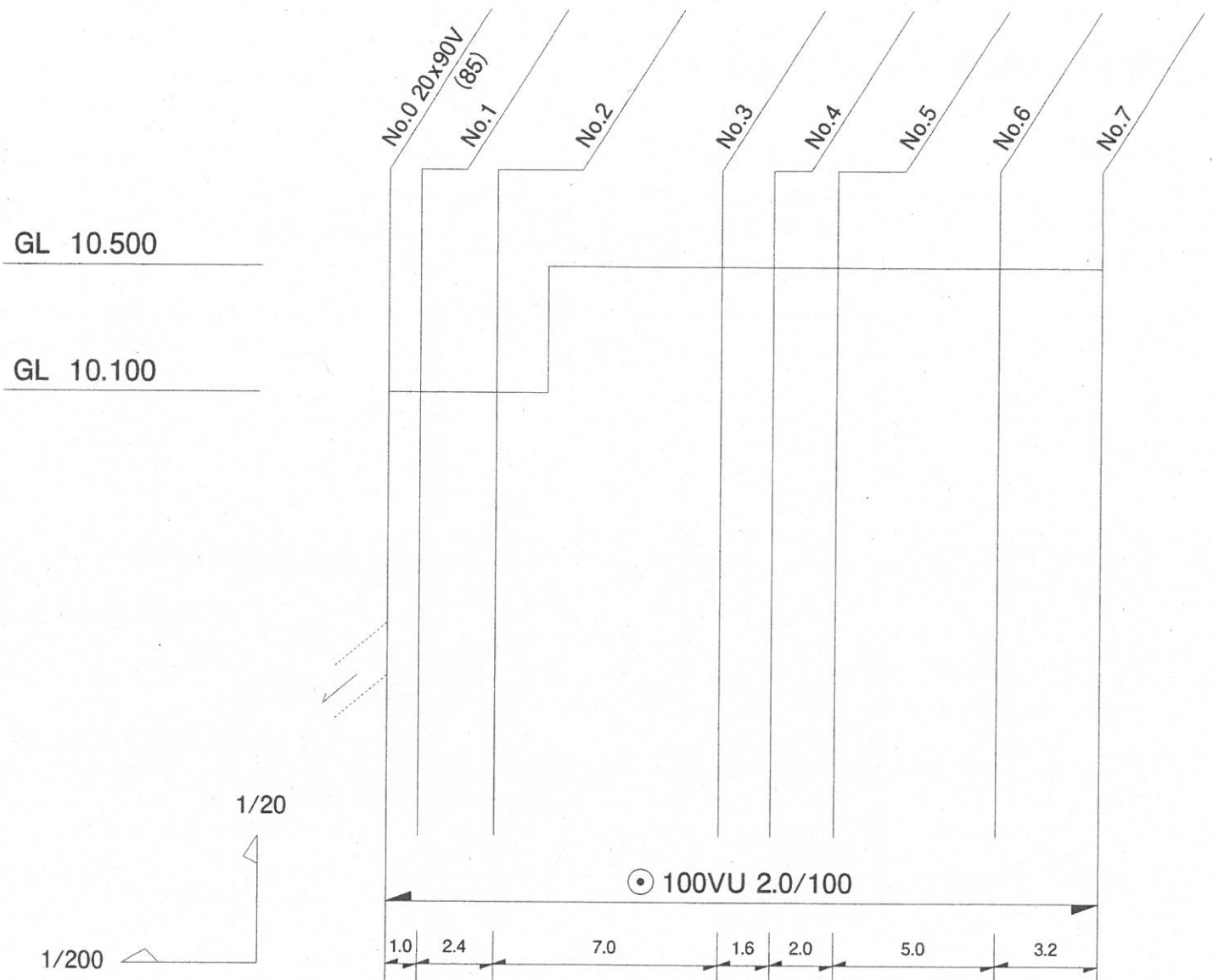
受験会場	受験番号	氏名

得点

問 11 平面図 S=1/100 (分流式)



縦断面図 S=縦 1/20, 横 1/200



追加距離	地盤高	管底高	ます深
0.0	10.100	—	0.900 0.850
1.0	10.100	—	—
3.4	10.100	—	—
10.4	10.500	—	—
12.0	10.500	—	—
14.0	10.500	—	—
19.0	10.500	—	—
22.2	10.500	—	—